比の問題　まとめ

目標時間	8分

NO.3

名前	

／4

1　A、B、Cの3つの数があります。　A ： B ＝ 3 ： 4 、B ： C ＝ 2 ： 3 で、3つの数の合計が 130 です。このとき、C を求めなさい。

2　Aさんの持っているお金の 0.4倍と、Bさんの持っているお金の $\frac{3}{5}$ 倍が等しいそうです。2人の持っているお金の差が 600円のとき、Aさんの所持金はいくらですか。

3　姉と妹の持っているお金の比は　5 ： 3 でしたが、2人とも400円ずつ使ったので、残っているお金の比は　3 ： 1 になりました。はじめに姉が持っていたお金はいくらですか。

4　三角形の3つの角の大きさの比が 2 ： 3 ： 4 であるとき、最も大きい角の大きさは何度です

答え

1

A：B ＝ 3 ： 4

B：C ＝ 2 ： 3　　×2

A：B：C ＝ 3 ： 4 ： 6

3 ＋ 4 ＋ 6 ＝ 13

130 ÷ 13 ＝ 10

10 × 6 ＝ 60　　答え　60

2

$0.4 = \frac{2}{5}$

積を2と3の最小公倍数6とすると

$A \times \frac{2}{5} = 6$　　$B \times \frac{3}{5} = 6$

$A = 6 \times \frac{5}{2}$　　$B = 6 \times \frac{5}{3}$

A ＝ 15　　B ＝ 10

A：B ＝ 15 ：10 ＝ 3 ： 2

お金の差 600円が、比の差（3－2=1）にあたる

Aさんは　600 × 3 ＝ 1800　　答え　1800 円

3

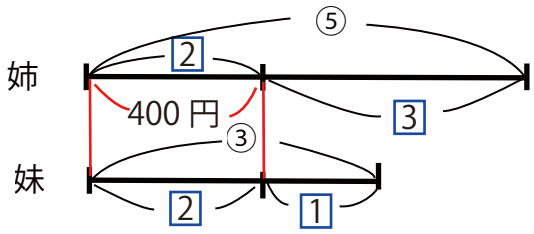
２人の差は変わらない。

右の図より

比の「２」が使った 400円にあたる

400 ÷ 2 ＝ 200 円

200 × 5 ＝ 1000　　答え　1000 円



4

三角形の内角の和は180度なのでこれを　2 ： 3 ： 4 にわける　2 ＋ 3 ＋ 4 ＝ 9

最も大きい角度は　180 ÷ 9 × 4 ＝ 80

答え　80 度